

令和6年 自己点検・自己評価施設関係者評価報告書

令和7年4月1日

社会福祉法人 粟生福祉会

幼保連携型認定こども園 粟生こども園

1. 本園の教育・保育目標

こども一人一人を大切にし保護者や地域から親しまれ信頼される教育及び保育を目指します。また、たくましい心豊かなこどもを育成し、つよい子・よい子・元気な子をモットーに心身共に健康なこどもを育てている。

2. 本年に取り組むべき課題

保育士間の情報の共有。児童・保護者との信頼関係の構築。また、職員間での人間関係コミュニケーションの充実。支援のいる子に対する関わり方・安全管理の徹底を行う。一人一人のペースを大切にし、主体的に行動できるように個々にあった支援をしていく。

3. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

今年度は園内研修の充実をはかった。年齢ごとにテーマやねらいを決めて、環境や準備等しっかり整えてから保育にはいる。他のクラスの保育をみる機会がなかったので、とても新鮮に感じた。その日のよかったところや感じたことを記入し、担任に渡す。次の保育への気付きや学びとなった。

また、園内に講師を招いての研修会を2回開催する。自分達が子どもになりきって参加しチームを組んでグループワークに取り組み、実りのある研修となった。

保護者支援に関して、成長の喜びを共有し、またいつでも相談にのれるよう一学期の個人懇談の他、希望があれば二学期に、また三学期にも話す機会を設けた。

いろいろな行事に参加することで、地域の方とたくさん交流することができた。毎年音楽会を見に来てもらっていたが、今年度はお正月あそびと一緒にし直接触れ合うことができた。老人会の方も子ども達も楽しそうに笑顔で参加する姿が見られた。

キャリアアップに関しては、職員の質の向上を高めるために、保育協会小野支部の研修はもちろんのこと、行きたい研修は市外でも積極的に受講している。

これからも子どもや保護者に寄り添い、安心して利用してもらえるこども園であり続けたい。

社会福祉法人 粟生福祉会

幼保連携こども園 粟生こども園

園 長

吉田千賀子

副 園 長

吉田みゆき

主幹保育教諭

吉川 友香

主幹保育教諭

上田 美穂

栄 養 士

藤原 亜衣